

(付表)

令和元年度

不納欠損額の内訳

内閣府及び厚生労働省所管
年金特別会計（子ども・子育て支援勘定）

(単位：百万円)

| 区分 | 本年度発生債権分 | | 前年度以前発生債権分 | | 計 | | 備考 |
|---|----------|----|------------|-----|---------|-----|---------------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第1号の規定によるもの（免除） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第2号の規定によるもの（消滅時効の完成） | - | - | 156,231 | 141 | 156,231 | 141 | 子ども・子育て拠出金債権 141 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第3号の規定によるもの（滞納処分の停止） | 415 | 0 | 34,658 | 82 | 35,073 | 82 | 子ども・子育て拠出金債権 82 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第4号の規定によるもの（みなし消滅） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの（消滅時効が完成し、かつ、援用の見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの（法人の清算が終了） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの（債務者死亡後債務について限定承認があった場合において、相続財産の価額が強制執行費用等を超えない見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの（破産法等の規定により債務者が免責） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの（債権の存在について法律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見込みがない旨決定） | - | - | - | - | - | - | |

(付表)

令和2年度

不納欠損額の内訳

内閣府及び厚生労働省所管
年金特別会計（子ども・子育て支援勘定）

(単位：百万円)

| 区分 | 本年度発生債権分 | | 前年度以前発生債権分 | | 計 | | 備考 |
|---|----------|----|------------|-----|---------|-----|---------------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第1号の規定によるもの（免除） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第2号の規定によるもの（消滅時効の完成） | - | - | 169,646 | 168 | 169,646 | 168 | 子ども・子育て拠出金債権 168 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第3号の規定によるもの（滞納処分の停止） | 211 | 0 | 26,741 | 72 | 26,952 | 73 | 子ども・子育て拠出金債権 73 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第4号の規定によるもの（みなし消滅） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの（消滅時効が完成し、 かつ、援用の見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの（法人の清算が終了） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの（債務者死亡後債務に ついて限定承認があった場合において、相続財産の価 額が強制執行費用等を超えない見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの（破産法等の規定によ り債務者が免責） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの（債権の存在について 法律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見 込みがない旨決定） | - | - | - | - | - | - | |

(付表)

令和3年度

不納欠損額の内訳

内閣府及び厚生労働省所管
年金特別会計（子ども・子育て支援勘定）

(単位：百万円)

| 区分 | 本年度発生債権分 | | 前年度以前発生債権分 | | 計 | | 備考 |
|---|----------|----|------------|-----|---------|-----|---------------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第1号の規定によるもの（免除） | - | - | - | - | - | - | |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第2号の規定によるもの（消滅時効の完成） | - | - | 170,551 | 195 | 170,551 | 195 | 子ども・子育て拠出金債権 195 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第3号の規定によるもの（滞納処分の停止） | 83 | 0 | 27,352 | 77 | 27,435 | 77 | 子ども・子育て拠出金債権 77 |
| 歳入徴収官事務規程 第27条第1項第4号の規定によるもの（みなし消滅） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第1号の規定によるもの（消滅時効が完成し、 かつ、援用の見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第2号の規定によるもの（法人の清算が終了） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第3号の規定によるもの（債務者死亡後債務に ついて限定承認があった場合において、相続財産の価 額が強制執行費用等を超えない見込み） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第4号の規定によるもの（破産法等の規定によ り債務者が免責） | - | - | - | - | - | - | |
| 債権管理事務取扱規則 第30条第5号の規定によるもの（債権の存在について 法律上争いがある場合において、法務大臣が勝訴の見 込みがない旨決定） | - | - | - | - | - | - | |